

取扱・組立説明書

YS 中量ラック シリーズ 耐荷重300・500kg/段

この度は、中量ラックYSシリーズをお買い上げいただき、誠に有難うございます。右記の順にしたがって正しく組み立てを行ってください。本製品は金属製品ですので取り扱いには十分注意していただき、手袋などの保護具を装着の上、2人以上での組み立てを推奨しております。

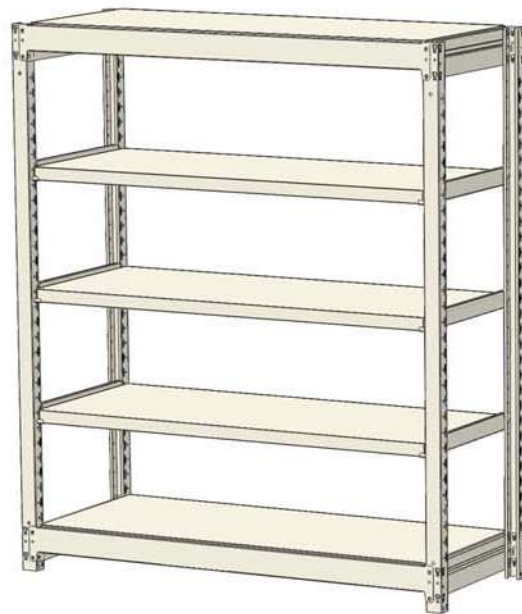
組立て時に
必要なもの



ゴム/樹脂ハンマー



軍手/保護用手袋

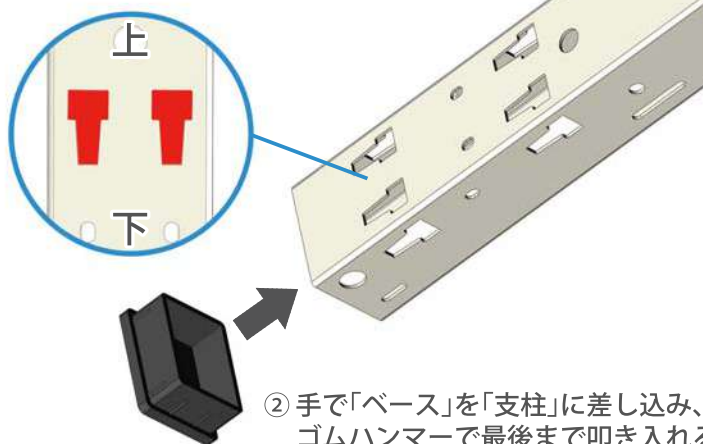


上記イラストは5段のイメージです

1

支柱下部にベースを取り付ける。

①「支柱」の上下を確認する。

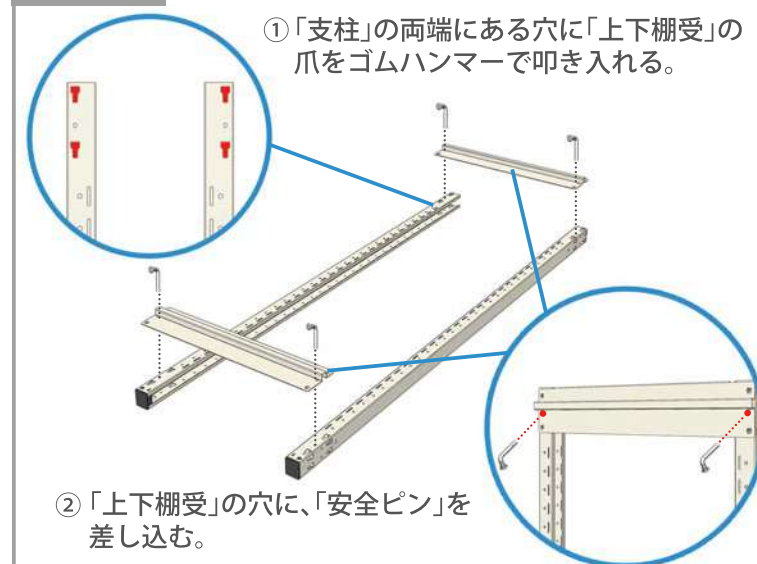


②手で「ベース」を「支柱」に差し込み、ゴムハンマーで最後まで叩き入れる。

2

支柱に上下棚受を取り付けて支柱枠を作る。

①「支柱」の両端にある穴に「上下棚受」の爪をゴムハンマーで叩き入れる。



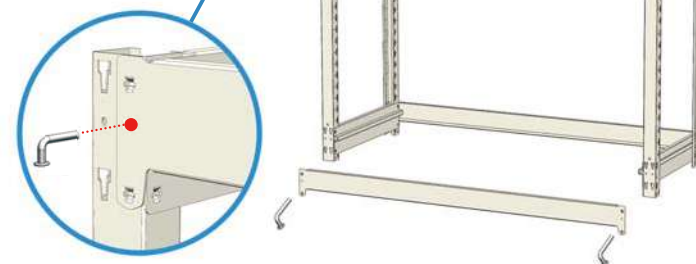
②「上下棚受」の穴に、「安全ピン」を差し込む。

3

支柱枠に継ぎ梁を取り付けて棚枠を作る。

①ゴムハンマーで「継ぎ梁」の爪を「支柱」の穴に叩き入れる。

②「継ぎ梁」の穴に「安全ピン」を差し込む。

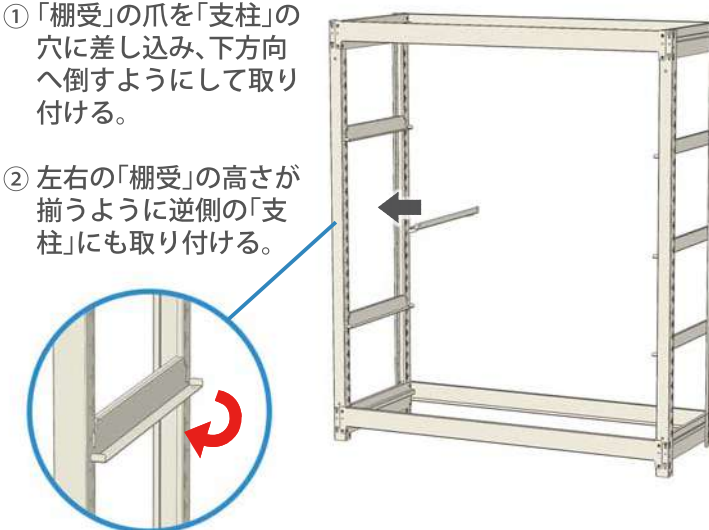


4

棚受を取り付ける。

①「棚受」の爪を「支柱」の穴に差し込み、下方向へ倒すようにして取り付ける。

②左右の「棚受」の高さが揃うように逆側の「支柱」にも取り付ける。

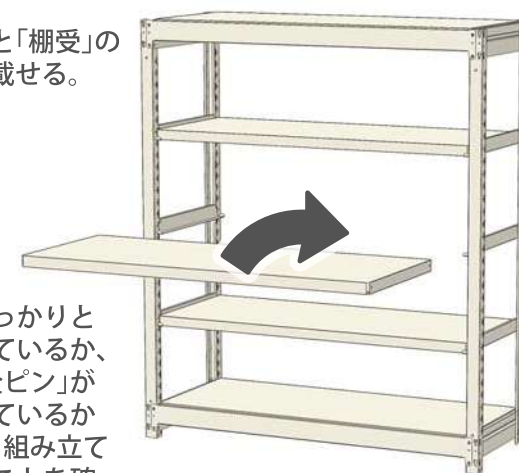


5

上下棚受と棚受に棚板を載せる。

①「上下棚受」と「棚受」の上に棚板を載せる。

②爪と穴がしっかりとはめこまれているか、全ての「安全ピン」が差し込まれているかなど、正しく組み立てられていることを確認してください。



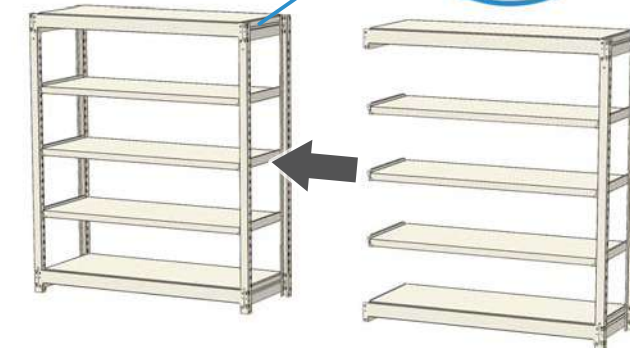
※D870は割板仕様

増連タイプ

単体タイプに増連タイプを連結させて組み立てる。

単体タイプの側面に下記の順で増連タイプを組み立てる。

1. 上下棚受
2. 継ぎ梁(下部)
3. 支柱
4. 継ぎ梁(上部)
5. 棚受
6. 棚板



注意事項 下記の注意事項をご確認の上、正しい方法にて組み立て、ご使用ください。

- ・スチールラックのオプション品を取り付ける際は、組立手順が変わる可能性があります。オプションの取付説明書を合わせてご確認ください。
- ・300kgモデル：耐荷重は等分布静荷重にて1段あたり最大300kgです。
- ・500kgモデル：耐荷重は等分布静荷重にて1段あたり最大500kgです。
- ・2人以上での組立てを推奨しております。
- ・集中荷重や耐荷重以上の荷重を加えないでください。
- ・組み立てる前に、部材に破損・変形等が無いか確認してください。
- ・正しく組み立てられた状態でご使用ください。
- ・破損、腐食、改造など通常とは異なる状態での使用はおやめください。
- ・棚本体に寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。
- ・製品の穴に指を入れしないでください。
- ・危険物を収納しないでください。
- ・本製品を第三者へ譲渡や貸し出しを行う際は本取扱・組立説明書もあわせてお渡しください。